

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1 (1)	グループホームの介護理念を職員のみ見える場所へ掲げている	家族、来訪者にも見えるところへ掲示する	介護理念や運営方針など家族や来訪者すべての方が目に付き共有できるよう、玄関壁へ掲示をする	1ヶ月
2	23 (9)	入居者一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握について	職員・家族とともにセンター方式を活用し、更に入居者一人ひとりの思いや意向を把握しサービスの向上に努める	・センター方式を職員間で回覧、話し合いをしてその中で取り組めるものを選択する ・その旨家族にも報告、相談、協力して頂き、情報を共有する	6ヶ月
3	33 (12)	重度化や終末期に向けた方針を話し合う機会が少ない	施設側より、家族と話し合う機会を作り理解、統一を図ると共にご家族の意向を十分に把握する	重度化した場合について施設側として、現状支援できる事を明確にする	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。